

第9章 感染症・予防接種

(1) 感染症

平時の感染症予防と感染症法に基づく対応が迅速で的確にできるよう、各関係機関との連携強化を図った。

平成19年度に報告のあった感染症（結核を除く）は、3類感染症で細菌性赤痢無症状病原体保有者1人、腸管出血性大腸菌感染症15人（うち6人は無症状病原体保有者）の届け出があった。その他、4類感染症ではレジオネラ肺炎4人、つつが虫病7人の発生届け出があり、情報収集等疫学調査により感染源及び感染経路対策、二次感染予防等の防疫対応を行った。

また、エイズ対策として、抗体検査を受けやすい体制とし、受検者の増加を促すため、平成19年度よりエイズ抗体検査に迅速検査法を導入し、実施している。

(2) 予防接種

予防接種は、感染症予防対策を推進する上で感受性対策として重要であることから、ワクチンに関する正しい知識の普及に努め、被接種者をはじめ関係者の理解を得つつ積極的に推進しているところである。

定期の予防接種率の向上及び予防接種による健康被害の未然防止、予防接種体制の一層の充実を図るため、個別接種医療機関で接種判断の困難な被接種者への対応及び予防接種に関する相談の対応等の機能を持った二次及び三次予防接種医療機関が県内33カ所指定されている。管内市村においては、このうち7カ所を指定し、接種を行っている。

(1) 感染症患者数 (T9-1)

(管内総計)

分類	病名	年度										
		平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	
2	急性灰白髄炎	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	ジフテリア	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	重症急性呼吸器症候群	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
3	コレラ	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)	(-)
	細菌性赤痢	(-)	(1)	2	(-)	24	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)
	腸管出血性大腸菌感染症	9	4	8	8	1	10	6	5	25	9	(6)
		(9)	(4)	(6)	(-)	(-)	(50)	(3)	(2)	(44)	(6)	(-)
	腸チフス	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
4	E型肝炎	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	ウエストナイル熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	A型肝炎	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)	(-)	(-)
	エキノコックス症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	黄熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	オウム病	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	回帰熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	Q熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	狂犬病	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	高病原性鳥インフルエンザ	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	コクシジオイデス症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	サル痘	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	腎症候性出血熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	炭疽	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	つつがムシ病	3	2	17	3	(-)	5	5	7	6	7	(-)
	デング熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	ニパウイルス感染症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	日本紅斑熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	日本脳炎	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	ハンタウイルス肺症候群	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	Bウイルス症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
ブルセラ病	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
発しんチフス	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
ポツリヌス症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
マラリア	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)	(-)	(-)	(-)	
野兔病	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
ライム病	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)	(-)	
リッサウイルス感染症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
レジオネラ症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	5	4	(-)	
レプトスピラ症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
5	後天性免疫不全症候群	(-)	(-)	1	1	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(2)
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	梅毒	(-)	(-)	(-)	2	1	1	(-)	(-)	(-)	(-)	3
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	アメーバ赤痢	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)	(-)	(-)	(-)
	ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(-)	(-)	1	(-)	(-)	1	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	クリプトスポリジウム症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	クロイツフェルト・ヤコブ病	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	ジアルジア症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	先天性風しん症候群	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	破傷風	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	
麻しん	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
風しん	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

※1 ()内は無症状病原体保有者。

※2 5類感染症は全数報告の疾患のみ。

※3 平成7年～10年の細菌性赤痢にはアメーバ赤痢も含む。

※4 麻しん・風しんは、平成20年1月1日から全数把握。(平成19年度は平成20年1月1日から3月31日分)

(本所小計)

分類	病名	年度										
		平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	
2	急性灰白髄炎	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	ジフテリア	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	重症急性呼吸器症候群	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
3	コレラ	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)	(-)
	細菌性赤痢	(-)	(-)	2 (3)	(-)	24 (-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1 (-)	(1)
	腸管出血性大腸菌感染症	9 (9)	3 (4)	8 (6)	5 (-)	1 (-)	10 (50)	5 (3)	4 (2)	23 (44)	8 (6)	(-)
	腸チフス	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	パラチフス	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
4	E型肝炎	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	ウエストナイル熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	A型肝炎	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)	(-)
	エキノкокクス症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	黄熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	オウム病	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	回帰熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	Q熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	狂犬病	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	高病原性鳥インフルエンザ	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	コクシジオイデス症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	サル痘	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	腎症候性出血熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	炭疽	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	つつがムシ病	3	2	17	3	-	5	5	7	6	-	-
	デング熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	ニパウイルス感染症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	日本紅斑熱	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	日本脳炎	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	ハンタウイルス肺症候群	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	Bウイルス症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	鼻疽※7	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	ブルセラ病	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
発しんチフス	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
ポツリヌス症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
マラリア	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)	(-)	(-)	(-)	
野兔病	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
ライム病	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)	(-)	
リッサウイルス感染症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
レジオネラ症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	5	3	(-)	
レプトスピラ症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
5	後天性免疫不全症候群	(-)	(-)	1 (-)	1 (-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(1)
	梅毒	(-)	(-)	(-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)	(-)	(-)	(-)	(-)	2 (-)
	アメーバ赤痢	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)	(-)	(-)	(-)
	ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)	(-)	(-)	1	(-)	(-)	1	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	クリプトスポリジウム症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	クロイツフェルト・ヤコブ病	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	ジアルジア症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	先天性風しん症候群	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	破傷風	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1
	麻しん	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
風しん	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

※1 ()内は無症状病原体保有者。

※2 5類感染症は全数報告の疾患のみ。

※3 平成7年～10年の細菌性赤痢にはアメーバ赤痢も含む。

※4 麻しん・風しんは、平成20年1月1日から全数把握。(平成19年度は平成20年1月1日から3月31日分)

(センター小計)

分類	病名	年度										
		平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	
2	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ジフテリア	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	重症急性呼吸器症候群	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
3	コレラ	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	細菌性赤痢	(-)	(1)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	腸管出血性大腸菌感染症	-	1	-	3	-	-	1	1	2	1	
	腸チフス	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	パラチフス	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
4	E型肝炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	A型肝炎	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	エキノкокクス症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	黄熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	オウム病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	回帰熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	Q熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	狂犬病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	高病原性鳥インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	サル痘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	炭疽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	つつがムシ病	3	2	17	3	-	5	4	7	5	7	
	デング熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	日本紅斑熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	日本脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Bウイルス症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ブルセラ病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
発しんチフス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ポツリヌス症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
マラリア	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-		
野兎病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ライム病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
レジオネラ症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
レプトスピラ症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
5	後天性免疫不全症候群	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(1)	
	梅毒	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	1	(-)	(-)	(-)	1	
	アメーバ赤痢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ウイルス性肝炎（E型及びA型肝炎を除く）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ジアルジア症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	破傷風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻しん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
風しん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

※1 ()内は無症状病原体保有者。

※2 5類感染症は全数報告の疾患のみ。

※3 平成7年～10年の細菌性赤痢にはアメーバ赤痢も含む。

※4 麻しん・風しんは、平成20年1月1日から全数把握。（平成19年度は平成20年1月1日から3月31日分）

(4) 不明感染症疾患発生状況（保菌者を含む）（T9-4）

（平成19年度）

No.	発生日月	発生場所又は施設名	発生地区又は施設の人員	患者数	主要症状	判定	備考
-	該当なし	-	-	-	-	-	-

(5) エイズ相談及び検査実施状況（T9-5）

（平成19年度）

	相談件数		エイズ出前講座		特定感染症検査件数				
	電話	来所	回数	人数	HIVスクリーニング検査	HIV確認検査	クラミジア	HBs	HCV
管内総数	68	52	13	1547	52	-	36	119	122
本所管内	63	52	12	1503	52	-	36	119	122
センター管内	5	-	1	44

(6) 予防接種

ア ジフテリア・百日咳・破傷風混合（T9-6）

（平成19年度）

	第1期					第2期		
	初回接種			追加接種		対象者数	被接種者数	
	対象者数	被接種者数			対象者数			
第1回		第2回	第3回					
管内総数	1,631	1,418	1,404	1,363	1,893	1,327	1,991	1,544
本所小計	1,154	1,131	1,123	1,088	1,161	1,049	1,368	1,209
高山市	940	932	912	887	940	830	958	817
飛騨市	187	172	185	185	201	199	385	367
白川村	27	27	26	16	20	20	25	25
センター小計	477	287	281	275	732	278	623	335
下呂市	477	287	281	275	732	278	623	335

イ 急性灰白髄炎・風しん・麻疹（T9-7）

（平成19年度）

	急性灰白髄炎			麻しん又は風しん									
	対象者数	被接種者数		対象者数		麻しん・風しん(混合)		麻しん(単抗原)のみ		風しん(単抗原)のみ		麻しん(単抗原)と風しん(単抗原)	
		第1回	第2回	第1期	第2期	第1期	第2期	第1期	第2期	第1期	第2期	第1期	第2期
管内総数	1,490	1,329	1,394	1,308	1,609	1,171	1,520	1	2	2	12	-	-
本所小計	1,125	1,073	1,108	1,024	1,271	1,005	1,198	1	2	1	12	-	-
高山市	890	871	876	811	995	797	935	1	2	1	12	-	-
飛騨市	235	202	232	207	256	202	244	-	1	-	4	-	-
白川村	-	-	-	6	20	6	19	-	-	-	1	-	-
センター小計	365	256	286	284	338	166	322	-	-	1	-	-	-
下呂市	365	256	286	284	338	166	322	-	-	1	-	-	-

年度をまたがって受ける人や、転入等もあるので、対象者よりも接種者が多くなることもある

ウ 日本脳炎（T9-8）

（平成19年度）

	第1期						第2期	
	初回接種			追加接種				
	対象者数	第1回	第2回	対象者数	被接種者数	対象者数	被接種者数	
管内総数	1,389	14	10	1,417	6	1,629	-	
本所小計	1,092	14	10	1,140	6	1,258	-	
高山市	847	4	4	915	3	1,017	-	
飛騨市	245	10	6	225	3	241	-	
白川村	-	-	-	-	-	-	-	
センター小計	297	-	-	277	-	371	-	
下呂市	297	-	-	277	-	371	-	

エ インフルエンザ（T9-9）

（平成19年度）

	60歳以上65歳未満の者		65歳以上		合 計	
	対象者数	被接種者数	対象者数	被接種者数	対象者数	被接種者数
管内総計	103	56	45,313	27,160	45,416	27,216
本所小計	69	49	33,520	20,205	33,589	20,254
高山市	11	11	24,152	14,358	24,163	14,369
飛騨市	-	-	8,873	5,608	8,873	5,608
白川村	58	38	495	239	553	277
センター小計	34	7	11,793	6,955	11,827	6,962
下呂市	34	7	11,793	6,955	11,827	6,962

(7) 学校保健

ア 集団かぜ発生状況（総括）（T9-10）

（本所管内）

（平成19年度）

1	発 生 期 間	H20.1.21~H20.3.10
2	休 校 (園) *	1
3	学 年 閉 鎖 校 数 *	5
4	学 級 " *	16
5	患 者 概 数 *	605
6	欠 席 者 数 *	327
7	流 行 型 *	Aソ連型インフルエンザ

（センター管内）

1	発 生 期 間	H20.1.15~H20.3.5
2	休 校 (園) *	-
3	学 年 閉 鎖 校 数 *	10
4	学 級 " *	3
5	患 者 概 数 *	246
6	欠 席 者 数 *	148
7	流 行 型 *	Aソ連型インフルエンザ

* 延べ数で記載

イ 集団かぜ発生状況（T9-11）

（平成19年度）

No	発 生 年 月 日	発 生 施 設 名	在 籍 者 数	患 者 概 数	内 欠 席 者 数	備 考 [措置(学級, 学年)] *
	本所小計	1,266	605	327	
1	H20.1.21	高山市立丹生川小学校	283	117	81	学校閉鎖
2	H20.1.22	高山市立東小学校	32	20	10	学級閉鎖 5年3組
3	H20.1.28	高山市立東小学校	69	31	23	学級閉鎖 2年1組 2年3組
4	H20.1.28	高山市立花里小学校	28	11	9	学級閉鎖 3年2組
5	H20.1.29	高山市立北小学校	30	15	8	学級閉鎖 2年2組
6	H20.1.29	高山市立東小学校	33	10	6	学級閉鎖 1年3組
7	H20.1.31	高山市立北小学校	32	21	9	学級閉鎖 4年4組
8	H20.2.1	高山市立花里小学校	28	12	6	学級閉鎖 3年2組
9	H20.2.4	高山市立花里小学校	69	46	28	学年閉鎖 4年生 学級閉鎖 1年2組
10	H20.2.4	高山市立北小学校	69	23	13	学級閉鎖 3年2組 4年4組
11	H20.2.6	高山市立松倉中学	164	88	22	学年閉鎖 2年生
12	H20.2.6	高山市立国府小学校	74	37	17	学年閉鎖 4年生
13	H20.2.6	高山市立北小学校	30	13	8	学級閉鎖 5年4組
14	H20.2.6	高山市立東小学校	69	21	14	学級閉鎖 6年1組 6年3組
15	H20.2.12	高山市立花里小学校	31	16	8	学級閉鎖 1年1組
16	H20.2.14	高山市立東小学校	33	14	8	学級閉鎖 1年2組
17	H20.2.18	高山市立東小学校	58	37	16	学級閉鎖 3年1組 3年2組
18	H20.2.20	高山市立国府小学校	37	12	8	学級閉鎖 5年2組
19	H20.2.21	飛騨市立古川西小学校	26	15	10	学級閉鎖 1年1組
20	H20.2.25	飛騨市立古川西小学校	53	33	16	学年閉鎖 1年生
21	H20.3.10	高山市立栃尾小学校	18	13	7	学年閉鎖 1年生

	発生年月日	発生施設名	在籍者数	患者概数		備考〔措置(学級, 学年)〕*
					内欠席者数	
	セクター小計	493	246	148	
1	H20. 1. 15	下呂市立下呂小学校	76	31	19	学年閉鎖 3学年
2	H20. 1. 21	下呂市立中原小学校	15	18	9	学年閉鎖 3・4学年
3	H20. 1. 21	下呂市立竹原小学校	43	18	14	学年閉鎖 4学年
4	H20. 1. 24	下呂市立竹原小学校	119	49	27	学年閉鎖 2・4・5学年
5	H20. 1. 28	下呂市立竹原小学校	28	18	11	学年閉鎖 1学年
6	H20. 2. 4	下呂市立湯屋小学校	26	15	9	学年閉鎖 2・3・6学年
7	H20. 2. 12	下呂市立小坂小学校	17	14	11	学年閉鎖 4学年
8	H20. 2. 18	下呂市立小坂小学校	18	12	9	学年閉鎖 3学年
9	H20. 2. 20	下呂市立萩原小学校	33	18	10	学級閉鎖 4年3組
10	H20. 2. 20	下呂市立小坂中学校	35	17	7	学年閉鎖 1学年
11	H20. 2. 21	下呂市立金山小学校	18	10	7	学年閉鎖 3学年
12	H20. 2. 28	下呂市立萩原小学校	27	12	7	学級閉鎖 1年1組
13	H20. 3. 5	下呂市立萩原小学校	38	14	8	学級閉鎖 6年1組

* 備考は閉鎖の種類(学校・学年・学級)を記載
1学年1クラスの場合は学年閉鎖とする

ウ その他の発生状況(Ｔ9－１２)

(平成19年度)

No	発生年月日	発生施設名	在籍者数	患者概数		感染症名	備考
					内欠席者数		
No	総数						
-	該当なし	-	-	-	-	-	-